

疫学研究のお知らせ

私達は、下記のように疫学研究を実施しております。本研究は、愛育病院倫理委員会での承認を得た上で、個人情報特定できない形で行っております。しかし、該当する方がご自分の情報を使用して欲しくない場合は、これを拒否することも可能です。

・ 研究計画名

卵子提供妊娠の周産期合併症と新生児予後に関する後ろ向き観察研究

・ 研究の意義・目的

日本における卵子提供妊娠に関する研究報告は決して十分にあるとは言えません。このような方々を適切に管理し、安全な出産を担保する上で、日本人の卵子提供妊娠について周産期合併症や、新生児予後についてデータを解析することは有用であると考え、本研究では当院に置ける卵子提供妊娠についての周産期合併症と新生児予後について検証することを目的としています。

・ 研究対象

愛育病院において2013年1月から2017年12月までに分娩されたケースについて、その患者記録を対象とします。

・ 研究の方法

卵子提供妊娠に伴う合併症や新生児の予後について評価するために、自然妊娠や体外受精妊娠と比較検討します。

・ 個人情報保護について

本研究において用いられる情報は愛育病院でのみ管理・保存されます。その中から解析に必要な事項（分娩日時、患者の属性（年齢・性別等）、分娩転機や合併症、新生児情報（出生体重・性別等））のみ、解析用のパソコンで解析されます。

・ 研究責任者

総合母子保健センター 愛育病院

院長 安達 知子

・参加拒否の自由

参加拒否は自由であり、随時参加の撤回が可能です。それにより不当な医療上の不利益は発生しません。

参加拒否をご希望される場合は、下記にご連絡ください。

・お問い合わせ先

総合母子保健センター 愛育病院

産婦人科 月花瑠子

〒105-8321 東京都港区芝浦1丁目16番10号

電話：03-6453-7300

(内線 8094) ファックス：03-6453-7301

メール：405fmv@gmail.com